



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2023～2024 年度 高山中央 RC 会長テーマ

親睦～例会に出席しよう～



世界に希望を生み出そう

◆会長 岩本 正樹 ◆幹事 長瀬 栄二郎 ◆会報委員長 井ノ下 雄志 ◆会報担当 益田 大輔

創立 1991 年 5 月 20 日

<出席報告>

◇事務局 高山市本町1ー2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

	会員数	出席会員	出席数	Make-up	出席率
本日 1339 回	56 名	56 名	38 名	——	67.86%
前々回 1337 回	56 名	56 名	36 名	5 名	73.21%

●点 鐘

●ロータリーソング

奉仕の理想

●高山中央ロータリークラブ職業倫理基準

●ゲスト及びビジターの紹介

飛騨高原ハム 船坂 明宏 様
大保木・小林合同事務所 小林 幸平 様
Flower & works 上嶋 貞之 様

●会長の時間

会長 岩本 正樹

皆さんこんにちは、本日の担当委員会は今井委員長の公共イメージ/IT委員会であります。そして今日はオープン例会として、新会員候補三名の方にお越しいただいておりますのでご紹介させていただきます。おひとり目は大保木さんと同じ事務所の大保木・小林合同事務所、小林幸平司法書士、お二人目は飛騨高原ハムの船坂明弘様、もう一方は、Flower & works サダユキ ジョウシマ 上嶋貞之様でございます。本日はお越しいただきましてありがとうございます。高山中央ロータリークラブはとてもフランクなクラブでありますので、緊張なさらず最後まで例会を楽しんで頂いて、入会に向けてのきっかけにして頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



さて、最近では好天が続く絶好のスポーツの季節でございますが、皆さんは何かスポーツはなされておりますでしょうか。私はゴルフが大好きなのでしょっちゅうゴルフ場には行っておりますが、もう一つ、今年になって時々ですが、時間が出来ると山登りに行くようになりました。今日は少しロータリーの話から離れてその山登りの話をさせて頂く事に致します。まあ、大体の人は“登山なんて何が面白いんよ”と言われる方がほとんどだと思いますが、私の仕事は測量士でありまして、最近

こそ若い従業員に現場は任せておりますが、19 の頃からずーっと野山を駆けずり回って仕事をしておりまして、自分で言うのもおかしいですが、私は体も小さく体重も軽かったので結構機敏に動き回れて、自分で自分の事を猿みたいやなと思いつつながら仕事をしておりました。そんな野山は私のフィールドといったところございまして、その中に登山者の為の登山道も整備されている事があるのでございますが、私の仕事の測量というのは野山全体の地形を図る訳ですので、藪の中でも、川の中でも、急な崖でも、どんな所でも、息をゼイゼイいわせながら、汗をダラダラ掻きながら測っていくのであります。そして、たまにその登山道にも出くわす訳です。するとそこに爽やかな汗をかきながら楽しそうに登って来る山ガールのお姉さん達がやって来まして、笹原の中から汗まみれ、蜘蛛の巣まみれで出現する私を発見して、熊か何かと間違えて彼女たちはびっくり仰天する訳でございます。若いころの私は、そんな登山者たちを見ると、“こいつらアホか、こんな整備された登山道を通して山を制覇した気持ちになってるんじゃないねえ、このシロートが”などと、何ともやり場のない気持ちを心の中にぶつけて、山登りをする人の事を軽蔑したりしておりました。でもまあ、その様な仕事を長年してきて、そういった環境が染みついてしまっておりますので、現場に出向くことがめっきり少なくなりました。近頃では、何か野山が恋しくなり、自然に足が山に向いて、遂には昔あんなに軽蔑していた山登りを始めるようになってしまいました。さすがに私も 63 ですので若い時のような体力で登山を楽しむという訳には参りませんが、自分のペースで体力にあった山を選んで天気の良い日に登って山頂に立ってみますと、少し年を重ねてきたから感じるのかもかもしれませんが、それこそ非日常の爽快な気分を味わう事が出来るんです。また素晴らしい眺望を眺めながら山で食べるおにぎりがまた格別で、その辺のレストランのディナーなんかより本当に幸せな気分になる事が出来ます。これからは勿論無理は禁物ですが、趣味の一つとして楽しんでいきたい

と考えております。長瀬幹事は皆さんご存知のとおりすごい登山愛好家でございますので、会員の皆様の中で山登りが好きだとか興味のある方がみえましたら、私の任期中に山登りの会を計画したいと思っておりますので、また是非参加して頂ければと思います。という事で今日はロータリーの話はしませんでした。最近の趣味に私の仕事の話を変えて話をさせて頂きました。これにて会長の時間とさせて頂きます。ありがとうございました。

● 幹事報告 幹事 長瀬 栄二郎

◎国際ロータリー第 2630
地区ガバナー事務所より

・DEI 推進セミナー開催のご案内

日時：12月2日（土）
13：00～16：00

会場：岐阜グランドホテル
登録料：4,000円



◎ロータリー米山記念奨学会より

・豆辞典・米山記念奨学委員長手引き・米山寄付マニュアル・2022年度事業報告書・2022年度決算報告書・寄付新表彰制度のチラシ等の送付

○高山ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

11月2日（木）18：30～紅葉同伴例会
ホテルアソシア高山リゾート
11月23日（木）休会 法定休日

○高山西ロータリークラブより

11月3日（金）休会 法定休日
11月24日（木）休会 定款により

<飛騨高山国際協会長より>

・モロッコ地震発生に伴う救援金について

<高山市青少年育成市民会議より>

・「子ども・若者育成支援強調月間」における街頭啓発活動の出役ご依頼

公共イメージ/IT 委員会

委員長 今井 哲也

皆さん、こんにちは。今年度公共イメージIT委員会の委員長を務めております。今井哲也と申します。本日はオブザーバーを3名招き、当クラブの活動を知っていただく機会になればと思います。新人、中堅、ベテランという3つの枠より、中屋さん、益田さん、最後に剣田さんより「ロータリーと



私」という漠然としたテーマのもとになりますが、ご講話いただき、ロータリークラブを知っていただく機会になればと思っております。また、近年は新会員も増えておまして、そういった対面的な観点からも、改めてそれぞれがロータリーについて考える機会になれば幸いです。それでは早速であります。中屋君よろしくお願ひします。

ロータリークラブに入会して 中屋 出

みなさんこんにちは、中屋です。よろしくお願ひいたします。大変恐縮ではありますがネタをパくらさせていただきます。今日はなんの日。本日10月23日は何の日か調べましたところ、1869年に東京横浜間で電信線仮設工事に着手した



ことから「電信電話記念日」など色々となりましたが、私にも縁のある「津軽弁の日」というのもありました。青森県弘前市出身の方言詩人である高木恭造氏が亡くなったことが由来のようです。なぜ縁があるかと申しますと、妻が青森県西津軽郡深浦町という町の出身だからです。実際に妻と義父母が本気で津軽弁を喋ると何を言っているか全く理解することができませんが、イントネーションが可愛らしく穏やかな気持ちになれます。深浦町は実は青森県でマグロ水揚げ量が一番の町です。また青池という鮮やかなブルーの池や、五能線や不老不死温泉の露天風呂から観る日本海に沈む夕陽は格別に美しいので、皆さんも機会がありましたら是非深浦町をお訪ねください。

私の経歴は高山中央クラブの皆さんとは少し変わってしまっていて、JCIやYEGを未経験のまま当クラブに入会しました。32歳まで東京中の建設現場を荷揚げ屋として渡り歩くフリーター生活をしていました。総理大臣官邸や公邸の建設現場には随分長く携わることができ貴重な経験となりました。また建設中に良く行った六本木ヒルズにも先週行く機会があり、20年近く歳月が経ったのだなと懐かしい気持ちになりました。その後高山に帰郷し今私が生業としている飛騨ダイカストの立ち上げメンバーとして平社員から社会人生活の第一歩をスタートさせました。

そんな私が2022年5月に高山中央クラブへ入会したきっかけは、現幹事の長瀬栄二郎さんと西小学校PTAがご縁でした。西小学校PTAは当時変人が多く集まっており、私もPTA会長を務めさせて頂きましたが、直前会長が高原龍士さんや長瀬栄二郎さんと聞けば皆さんも納得されると思います。更には私がロータリーに入会してからわかったことですが、当クラブの大先輩方も同様に会長

職を務められたとのことで、昔から変人が多かったのだと私自身納得いたしました。

実際に入会して感じたことを率直に申し上げますと、当クラブの皆さんは友好的に私を迎え入れてくれました。入会当時私が知っていたのは長瀬さん、高原龍士さん、井ノ下さん、益田さんの4名だけでしたので、右も左もわからず猛獣の檻に投げ込まれた気分だったのですが、皆さんが私を仲間として受け入れてとても安心したことを覚えています。

何の実績も無い私ができることは、クラブメンバーとの親睦を第一として、例会に積極的に参加することでした。地区大会やゴルフ、懇親会にも参加し続けたことで、多くの人と打ち解け仲良くなることができました。それを繰り返すうちにロータリーの理念である「職業奉仕」に触れ、私が高山に帰郷してからぼんやりと輪郭を掴みかけていた、「飛騨高山に貢献する人」になるためには、当クラブで学び、実践することだと気付きました。今年度は親睦委員として、ソングリーダーとして、また駆け出しにも関わらず国際ロータリー第2630地区の社会奉仕委員としての大役も与えられましたので、少しでも貢献できるように全力を尽くしています。

入会から1年5ヶ月の私がロータリーについて語れることはまだ僅かです。しかし確かなことは、当クラブの人生の大先輩たちから、仕事について、遊びについて、生き様についてたくさん学ぶことができます。やがて私も誰かに伝えることができる大人になれるよう頑張ります。そしてロータリーへの入会はゴールではなく、世のため人のためになる自己実現の可能性を広げてくれる場であると感じています。

例会を通じて親睦を深め、学び、地域社会では個人として職業として奉仕の心を実践する「入りて学び、出でて奉仕せよ」の理念を、ここにいるみんなと共に実現できることを祈念いたしまして、私のスピーチとさせていただきます。

メンタルヘルスを優先することは何故大切なのか？

益田 大輔

RI President Gordon R. McNally

- ① 心の健康の問題に伴うスティグマ（差別・偏見）の解消
- ② メンタルヘルスのニーズに関する認識の向上
- ③ メンタルヘルスの支援や治療へのアクセスの改善

上記は今期の RI 会長の所信の一部です。

イギリスでは孤独で生じる経済的損失は年間約



4.8 兆との試算があり、75 歳以上になると半数以上が一人暮らしで、障害者は半数が絶えず孤独を感じています。孤独は肥満や1日15本の喫煙以上に体に悪く、孤独な人は社会的なつながりを持つ人に比べ、天寿を全うせずに亡くなる割合が1.5倍に上がるとの報告があります。

さて、異なる背景をもつ人びとがアイデアを寄せ合い、生涯の友情を育むことがロータリー創設の目的であることを考えれば、ロータリークラブが「孤独」の防御手段となるのは当然なことです。クラブでは、人とのつながりが築けるだけでなく、地域社会に寄り添うことができます。最も大切なのは人間関係の『量』ではなく『質』であると研究者たちは示唆しています。ロータリーでは人生の目的や意義、自尊心が得られるという報いがあります。

孤独を癒やす「つながり」を処方するという発想が「社会的処方」です。また、その「つながり」を提案する人を「リンクワーカー」と呼びます。社会資源や地域資源に詳しく、人脈豊かなロータリアンの強みは、困っている人や孤立している人の幸せのために、その人を「誰か」や「どこか」や「なにか」につなぐ「リンクワーカー」として貢献できることです。

思いやりのある行動をとることは、前向きな気持ちを保つための最も効果的な方法である。

ロータリアンがめざすもの 劔田 廣喜

アーチック RI 会長エレクトは会員増強のプレゼンで会員がロータリーの退会する理由はクラブの文化が居心地良いと感じていない為であるとしてその解決の為には=会員に耳を傾けクラブの文化を変え会員が望むものを提供しクラブの体験を満足度の高いものに変えていくことが必要だと指摘しています。

又最も懸念すべきことは、入会3年以内に52%の会員が退会する事といわれました。

アンケートの結果、会員の入会の動機は 人として成長したい、人間力を高めたいと思ってロータリークラブ入会してくるのですが ロータリーの魅力、メリットの理解不足が原因で退会してしまう。これは、クラブの教育、研修機能が低下している事が退会に繋がっていると思われます。

ロータリアンがめざすものは、奉仕理念を学びながら、奉仕の心を育み、自分自身を磨き世のため、人のために、国際貢献、社会貢献して行動していきます。

すなわち、「入りて学び、出でて奉仕せよ」

Enter to learn Go forth to serve



この様な機会を、既存会員共々に提供することが
会員維持に有効である。
既存会員が更なるロータリー学習と実践を深めて
高質のロータリアンになって初めて、増強への情
熱が湧き腰を据えた活動に繋がる。

< ニコニコ BOX >

小林様、船坂様、上嶋様、本日はオープン例会
に参加頂きありがとうございます。是非、入会
に向けてご検討頂ければ幸いです。本日はよ
ろしくお願い致します。 **役員理事一同**

小林君、船坂君、上嶋君、本日は忙しい所お越
し頂きありがとうございます。 **今井 哲也**

船坂君、上嶋君、小林君、ようこそ。
二木 公太郎

上嶋君、高山中央ロータリークラブ入会おめ
でとうございます。 **周 信夫**

前回の例会で結婚記念日のお祝いに強力な
「エンケル黄帝液」を3回分頂きありがとう
ございました。ちょうどもう一人くらい子供
が欲しいなと思っておりましたので助かりま
した。 **久々野 国良**

先週、誕生日のお祝いありがとうございました。
大事に使わせて頂きます。
54歳になりました。還暦まで6年に迫りまし
た。身体に気を付けてがんばります。
住 裕治